【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成28年6月2日(2016.6.2)

【公表番号】特表2015-515272(P2015-515272A)
【公表日】平成27年5月28日(2015.5.28)
【年通号数】公開・登録公報2015-035
【出願番号】特願2015-504526(P2015-504526)
【国際特許分類】
Ａ０１Ｇ　27/00　　(2006.01)
Ａ０１Ｇ　 9/02　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ０１Ｇ　27/00　　５０２Ｓ
Ａ０１Ｇ　 9/02　　１０１Ｐ

【手続補正書】
【提出日】平成28年4月4日(2016.4.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
植物の種子発芽、栽培、植付け、施肥、及び維持のためのモジュラ一体型システム（１）であって、
－　１つの穴が液体受容器（２）に空気供給管（５）を通すためのものであり、もう１つの穴（６）が重力の作用によって当該液体受容器（２）から液体を排出するためのものである２つの穴を備えた投与要素（３）を含む前記液体受容器（２）と、
－　前記液体受容器により供給される液体を容れるための水密プラットフォーム（４）とを備え、
前記受容器（２）からの水流の規制は、前記受容器への前記空気供給管（５）と重力の作用によって液体を排出するための前記管（６）との間の高さの差によって定められ、即ち水は、前記プラットフォーム（４）内の水のレベルが前記管（５）の長さよりも低い場合にのみ前記受容器（２）から放出され、モジュラ一体型システム（１）はさらに、
－　前記液体受容器（２）を装着するための且つ／又は少なくとも１つの植物用コンテナを装着するための少なくとも１つの構成要素（７）と、
－　前記構成要素（４）の底部にある吸収用の布と、
－　過剰な水を前記プラットフォーム（４）から除去するための排水手段（９）と、
－　水のラインの上方に配置された穴から構成される前記プラットフォーム（４）用の通気手段（１０）と
を備えることを特徴とする一体型システム（１）。
【請求項２】
前記管（５）及び（６）が、前記投与要素（３）の一体型部品であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項３】
重力の作用によって液体を排出するための前記管（６）が、その下端に傾斜が付けられていることを特徴とする請求項１又は２に記載の一体型システム（１）。
【請求項４】
前記液体受容器（２）が取外し可能であることを特徴とする請求項１に記載の一体型シ

ステム（１）。
【請求項５】
前記投与要素（３）が、前記取外し可能な液体受容器（２）のカバーとして作用することを特徴とする請求項４に記載の一体型システム（１）。
【請求項６】
前記液体受容器が、前記コンテナの二重壁（１３、１４）に形成された、植物用コンテナ（１１）の一体型部品であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項７】
前記プラットフォーム（４）から過剰な水を除去するための前記排水手段（９）が、外向きに開放し、前記プラットフォーム（４）の底部から上向きに突出し、且つその高さが前記プラットフォーム（４）内の水の最大レベルを決定する、少なくとも管状バウンス部を含むことを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項８】
前記水密プラットフォーム（４）には、液体の移送を促進させるために、別のプラットフォーム（４）に接続された、吸収用の布を備えた管（２０）を通すための側面溝（１９）が設けられることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項９】
前記取外し可能な液体受容器（２）には、その内部の液体レベルを読み取ることができるように垂直窓（１８）が設けられることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１０】
前記取外し可能な液体受容器（２）は、前記受容器（２）内の液体レベルを読み取ることができるように、前記垂直窓（１８）に重なり合う垂直窓が同様に設けられているカバーを含むことを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１１】
前記液体受容器（２）、前記構成要素（３）、及び前記水密プラットフォーム（４）が、成型可能な材料で製造されていることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１２】
前記取外し可能な受容器（２）が、３つの部品（７）の１つに差異無く装着されるように構成されていることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１３】
前記部品（７）が、単一ユニット（２１）を形成するためにひとまとめにされるように構成されていることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１４】
前記部品（２１）が、下向きに延びる漏斗状要素（２３）を含み、前記プラットフォーム（４）用として下端に穴を有し、前記要素が吸収用の布を保持することを特徴とする請求項１３に記載の一体型システム（１）。
【請求項１５】
前記プラットフォーム（４）及び前記部品（７）が、前記部品を前記プラットフォームに組み付けるのに常に適切である形状の構成を有することを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１６】
前記部品（７）が、その下端に穴を備えた円錐形であることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１７】
前記構成要素（２２）が、発芽用のキャビティを含むことを特徴とする請求項１乃至１６のいずれかに記載の一体型システム（１）。
【請求項１８】

様々なサイズのコンテナを使用することができるように、リデューサが、前記構成要素（７、３）の関連ある穴に嵌合されるように構成されていることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。
【請求項１９】
前記構成要素（７）が、
－　前記構成要素の上部にある内壁の各頂点に隣接して配置された棒又は杭（２６）を支持するための４つの要素と、
－　支持管及び案内バー（２８）を固定することを目的としたピラミッド形の装着要素（２７）と
を備えることを特徴とする請求項１に記載の一体型システム（１）。